

競技注意事項

1. 本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項により実施する。
2. 招集について（招集所は競技場北側第4ゲート避難タワー下）
 - (1) 競技者は、招集時刻に招集所で点呼を受ける。その後、競技役員の誘導に従い、競技場に入場する。退場は競技役員の指示による。
 - (2) 招集時刻は次のとおりとする。

競 技 種 目	招集開始時刻(点呼開始時刻)	招集完了時刻(移動開始時刻)
トラック 競技	競技開始30分前	競技開始20分前
投てき 競技	競技開始40分前	競技開始30分前
跳 躍 競 技	競技開始50分前	競技開始40分前
棒 高 跳	競技開始60分前	競技開始50分前

※競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、招集を受けること。

- (3) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。（但し、他種目に出場中は代理でも可）
- (4) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻1時間前までに、競技者係に提出すること。オーダー用紙は、招集所に準備する。
3. 番組編成について（レーン順・試技順）
 - (1) 予選のトラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。
 - (2) 決勝におけるトラック競技のレーン順は、TR20.4.1、TR20.4.2、TR20.4.3を適用する。
 直線種目：上位4名 3,4,5,6レーン／中位2名 2,7レーン／下位2名 1,8レーン
 200m：上位3名 5,6,7レーン／中位3名 3,4,8レーン／下位2名 1,2レーン
 400m、800m、リレー：上位4名 4,5,6,7レーン／中位2名 3,8レーン／下位2名 1,2レーン
4. トラック競技について
 - (1) スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。
 - (2) 800mまでのトラック競技と4×100mRは予選をタイムレースとし、A決勝（1～8位）、B決勝（9～16位）を行う。ただし、出場人数やチームが20人または20チームに満たない場合、B決勝は行わない。
 - (3) 800mにおいて、1組8名を超える選手が出場する場合は、7、8レーンを各2名が走る。
 - (4) 3000m、5000mにおいて、1組20名を超える場合は、2つのグループでスタートを行う。
5. アスリートビブスについて
 - (1) アスリートビブスの番号は、2024年度の日本陸連登録予定番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付けること。トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。
 - (2) 跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。
 - (3) 男女とも、混成競技の最終種目では、総合成績順の別ナンバーを使用する。（胸部のみ変更する。）
6. 用器具は競技場のものを使用するが、やりは検定後持参のものを使用してよい。
やりの検定は競技開始1時間前にゴール側用器具庫で行なう。
7. 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、シューズに関する競技規則を適用する。
ただし、フィールド種目において、競技用シューズの靴底の厚さについての規則については適用外である。
8. 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下表のとおりにする。ただし、気象条件等により変更する場合もある。

競技	種別	練習	試 技								
			1.50	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	1.86	
走高跳	男	任意 の 高 さ	1.50	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.83	1.86	以降3cm
	女		1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.53	ずつ上げる
棒高跳	男		2.60	2.80	3.00	3.10	3.20	3.30	3.40	3.50	以降10cm
	女		2.00	2.10	2.20	2.30	2.40	2.50	2.60	2.70	ずつ上げる

9. 三段跳の踏切板は、男子は11m、女子は9mとする。
10. 新屋内走路を練習会場として開放する。
11. 競技結果等については、宮崎陸上協会 Mobile サイト (<http://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場正面玄関前にも掲示する。